

発行＝「憲法改悪阻止共同センター」

事務局＝全労連 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F

TEL03-5842-5611 Fax03-5842-5620 E-mail : move@zenroren.gr.jp

山田洋二さん、高畑勲さんら呼びかけ 「映画人九条の会」を11月24日結成

「九条の会」のアピールに応え、山田洋二、神山征二郎、高畑勲、小山内美江子氏ら映画人12の呼びかけで「映画人九条の会」結成集会が11月24日、東京文京区民センターで開催されます。「映画人九条の会」結成準備事務局では3000人を超える映画関係者、映画愛好家へ賛同を呼びかけています。集会では戦時中の傑作アニメと言われる戦意高揚映画「桃太郎海の神兵」を反面教師的に上映します。

以下、「映画人九条の会」の呼びかけの一部。

私たち平和を愛する日本の映画人、映画愛好者は、「九条の会」の高く掲げた理念と呼びかけに心から賛同し、「映画人九条の会」を結成することにしました。

私たち「映画人九条の会」は「九条の会」と連帯し、「九条の会・アピール」を広く映画人、映画愛好者に訴え、賛同者を集めます。

「映画人九条の会」は、社会的な見方、政治や宗教についての見解、あるいは文化・芸術についての価値観など、相違点と多様性を越えて、日本国憲法第9条を守るという、この一点ですべての映画人、映画愛好者に参加と共同をお願いします。

また「映画人九条の会」は、憲法改悪阻止に向けてさまざまな行動を企画し、さまざまな分野の運動と交流をはかりつつ、映画人、映画愛好家に憲法第9条を守る運動を広げていきます。

映画を愛し、平和を愛するすべての映画人、映画愛好者の皆さん、ぜひ「映画人九条の会」にご参加ください。

2004年10月20日

<映画人九条の会・結成呼びかけ人>

大澤 豊 (映画監督)、小山内美江子 (脚本家)、黒木和雄 (映画監督)
神山征二郎 (映画監督)、高畑 勲 (アニメーション映画監督)、
高村倉太郎 (日本映画撮影監督協会名誉会長)、羽田澄子 (記録映画作家)、
降旗康男 (映画監督)、堀北昌子 (日本映画・テレビスクリプター協会理事長)、
山内 久 (脚本家・日本シナリオ作家協会理事長)、山田和夫 (日本映画復興会議代表委員)
山田洋次 (映画監督) [あいうえお順]

＊11月24日(水)夜 文京区民センターで「映画人九条の会・結成集会」
＊事務局／〒113-0033 東京都文京区本郷2-12-9
グランディールお茶の水301号 映演労連内「映画人九条の会事務局」
TEL03-5689-3970 FAX03-5689-9585 Eメール=ei-en@netlaputa.ne.jp

新婦人が班・支部を基礎にガンバル

学習と対話を力に全国で署名推進

【奈良県本部】 10月13日近鉄奈良駅前に5支部11班から16人、14日には近鉄八木駅前に7支部8班から12人が参加。「憲法改悪反対、九条まもれ！」と宣伝署名行動を実施しました。手作りの横断幕や署名板につけた9条の会のポスターが目を引き、かわるがわるにマイクを握って訴えました。2箇所とも若い人や年配の女性が多く署名、「私も他県で集めてます」「妻が会員です」「憲法改悪勢力が国会で多くなって大変だね」と声をかけてくる人もいて嬉しくなりました。この日の行動で署名は215筆、リーフ「あたらしい憲法のはなし」も売れました。しかし、まだまだ署名をしてくれる人の割合は少なく、「九の会」の呼びかけを力にでもっと運動を広げることが急がれます。

【宮城県本部】 古川支部は12日、古川教育会館前で、主に高校生を対象に5人で署名行動。憲法9条の中身を知らない高校生がいてびっくり。9条を知らせる宣伝物の必要を痛感しました。10月6日と18日には古川民主病院前で1時間、診察と会計を終えた患者さんや家族に訴えました。戦争体験者も多くいて「二度と戦争をおこしてはいけない」と署名してくれました。支部の署名は602筆までできました。また、青葉支部桜ヶ丘班では、10月の例会で憲法ビデオを見て話し合い、「本当に大変なことになっている。小泉首相はデタラメばかり、戦争体験も語りながら、若い人や周りに知らせなければ」・・・と。10月21日には近くの私立高校前で署名を集めようと意思統一しました。宮城県では「九条の会」と共催で11月21日に「憲法9条守る宮城集会」を仙台国際センター大ホールで開催します。講師は、「九条の会」の井上ひさしさん、加藤周一さん、三木睦子さん、澤地久枝さん。集会後、ピースウォークも行います。新婦人では「憲法タペストリー」をもつての参加を訴えています。

【群馬県支部】 群馬郡支部は10月13日、スーパー前で署名行動をおこない、4人の参加で1時間行動しました。声をかけるとほとんどの人が署名に応じてくれ、17筆の署名が集まりました。70代のご夫妻は1000円のカンパまでしてくれ、「平和を守って」熱い思いが伝わり嬉しくなりました。

【愛知県本部】 さつき班(尾張旭)はリズム小組で10月5日、「長寿を祝う会」を開いて87歳のAさんを14組の親子でお祝い、若い頃の話聞き、折り紙でレイをつくってプレゼント。「戦争中、自分は疎開をしていた。名古屋空襲で家は焼け、弟は沖縄で戦死。食料難でほんとうにつらかった。二度と戦争をしてはいけませんね」と話すと、いつも賑やかな親子がしーんと聞き入っていました。その後、みんなで書いた色紙には

「いまの平和を続けるために、憲法は若い世代に引き継がなくては・・・」と。後日、Aさんから、「私の話を若い人が受け止めてくれて本当にうれしかった」と。おむすび班(豊橋)では、「憲法9条を守ろう」署名を地域の有権者の過半数を超えて集めよう・・・まず私の町内の組からと、20軒にポストインし、組を組んで訪問。「いま核」「憲法」とともに20筆、カンパ500円が寄せられ、対話の中で新婦人しんぶんも増えました。「署名しない」という家もあり、がんばらなくてはと思いを新にしました。

広島共同センターが宣伝・署名行動

県労連の講師養成講座に86人参加

憲法と平和を守る広島共同センターは13日の昼休みに広島市内のデパート前で「憲法9条で平和を守ろう!自衛隊はイラクから直ちに撤退せよ!」と書いた横断幕を加かけて宣伝しました。行動には25人が参加、「九条の会」アピールのビラを配り、憲法改悪反対の署名を訴えました。行動では県労連、平和委員会、原水協の代表がマイクで「備えあれば憂いなしと、海外派兵を進める小泉内閣は即刻辞めてもらいましょう。今改めなければならないのは憲法ではなく、日本の政治です」と次々に訴えました。署名に協力した高齢の女性は「両親が早く亡くなった後、兄まで朝鮮で行方不明になってしまった。ただただ戦争はイヤだと思います」と話していました。

広島共同センターの屋台骨を担う県労連は、このほど労働者教育協会副会長の山田敬男氏を講師に招いて「憲法を守る講師要請講座」を開き、単産・地域組織から86人が参加しました。尾野議長は「憲法の真髄を学んで地域や職場で語り、改悪阻止の共同を広げていきましょう」とあいさつ。山田氏は、改憲勢力の狙いが①日本を「戦争しない国」から「戦争する国」②「構造改革」を改憲によって総括し、異常な競争社会へ・・・にあるとし、憲法の存在が軍事大国化の歯止めになってきたことを説明。「職場や地域で自由に、気軽に議論する場をつくろう」と呼びかけました。県労連の内谷事務局長は当面の行動として①11月に全自治体、議長を訪問して懇談する自治体キャラバン②職場・地域で無数の学習会を開く「10万人学習運動③県民過半数の140万署名の推進を提起しました。

〈お願い〉 耳寄りな情報、ユニークな運動、学習会での疑問点、署名運動などでの市民の反応、各組織の運動などをニュースの素材としてメールまたはファックスで提供してください。